

Nº 394 BASTOS, 27 de OUTUBRO de 1957 (

第三百九十四号
昭和卅二年
十月六日
發行

DIRETOR:
KOITI MORI

REDATOR:
SHION ODA

RUA PRES.
VARGAS 188
C. PII 2

BASTOS

C. P

ANUAL
CR. 本

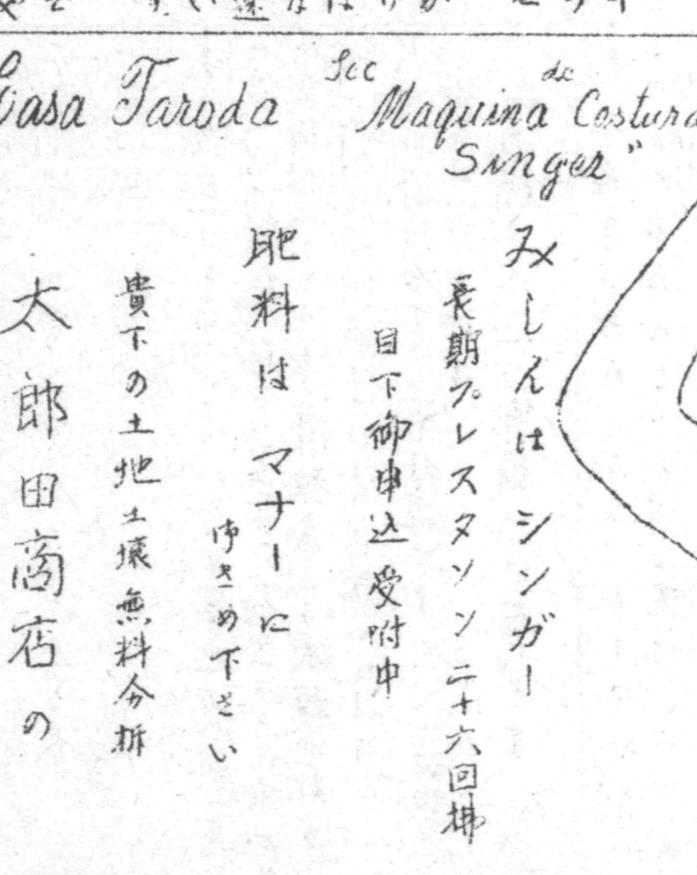
100.00



ALFAIATARIA IMPERIAL



丸山洋服店



太郎田商店の
サーカー

太郎田商店の
貴下の土地土壤無料分析
申込み下さい

太郎田商店の
貴下の土地土壤無料分析
申込み下さい

宗教らん

諸死者の記念日に寄せて

吉田宰治

十一月二日は諸死者を記念して親兄弟、姉妹、親族、朋友
恩人、その他すべてのみまかりし者のために祈る日として定められている。

これは一生に一回は死者のために祈ることをどうしても忘れないように記念されたものであるが、カトリック教会で捧げられる毎日のミサの聖祭中には死者を記念している。

死者のためのミサには斯ういう祈りが誦えられる。
「ゆるしの与え主にして人類の救靈を愛し給う御者に主
しえす天主、われら御身よりすがり奉る願くば
われらのつどいに属せる親、兄弟、近親、恩人にすでにこ
の世を去りし者たちをして、終生童貞にまします死後マリア並
びに諸聖人の御取次により終りなき幸福の交わりに到らし
め給わんことを、

オバーテの信者の創造主が、救主にまします天主、御身のレキ
ベと下婢たちの靈魂にすべての罪の赦しを与え、彼らがの
そみて止まりし御ゆゑろを得て給わんことを伏して願いたと
まつる」

また信者が誦える三度々々の食石の祈りは
「永遠にしろしめし給う全能の天主、教きの御恵みを感謝
し奉る。頼むべは死せる信者の靈魂、天主の御かれみによ
りて安らかに憩わんことを、アーメン」

といふて死者の靈をなぐさめることを忘れない。

毎日、毎時、毎分、全世界の何處かの聖堂で御ミサが奉ぜら
れていながら、それは一合間に4回の割合で捧げられる。

いわれど、だから整整では四六時中死者のために祈つていろと
云うことになる。
「されば、その罪のゆゑされんとて死者のために祈るは即ち言
ふも、斯うしたことは人間には他の動物とちがつたすぐれた貴
間の死に際しては自分たちの儀式で葬式を一彼うき一重に
葬る。斯うしたことは人間には他の動物とちがつたすぐれた貴
いものー即ち死なない靈魂があると云うことを自然に知
せいるからである。

そこで私はこの死者の記念日にあたつて死と靈魂のゆく
えについて少しく思ひと深めて見たい。
「死を恵う」と云うことは祿たが悪いとか、氣持が悪いとか云
うような軽々しい感、情的のものではない。人間の切实
な実際問題である。やがて来るべきものは来るのであるから、
お茶をにこすような「まかしはできない」私共ははつきり
理性を以て死の意義をわきまえ、理解し不滅で死の準備
をわざわざ怠らなく、ようじておく必要がある。

人は誰でもひとたび生れてこの世の光と浴びれば必ず死い
てしまう。此の世を去ると死を迎へねばならない。その終りの
日には己が人生をいかに戦つたか、過したかをぶりかえり、己の
罪と痛悔する。それは誠に人生の嚴肅を一瞬の日であ
る。未世に旅立つ善終の準備の日である。死は永遠の門
であるとも云ふ。人の肉体の機能がとまると共に靈魂
は肉体とはなれる。それが死である。物質である肉体は間もなく
地上でくとり、粉末の土と化す。しかし形のない靈魂は
無くならず、不滅で永遠に生きつがける。神に創られた靈魂
はまた神のもとへ帰つて行くのである。靈魂は神のふところ

Inauguração de cadeira

No Predio Coop. Agri. de Bastos

dia 30. e 31 de Outubro às 19.30 Horas

あやめ踊りの夕

いよ／＼ 来る十月三十日、三十一日

会館力テーラ完成イナウグラソンをいたいます

バストス

婦人会主催の演芸會

新椅子御披露

座席は六百でござりますので御招待は(券)

三十日の券と別々に差上げます

○混雑しませぬよう指定日通り御出かけ下さいませ

各長様に御願い

主催

バストス婦人会

である天国へと昇り、そこで終りうるい幸福を受ける。

この上で罪の償いを果した者が、小さな罪の汚れをもたない幼児が、聖人と云われる人たちが直ちに終りうるい幸福の天国へ入ることができる。だが小罪のある靈魂は償ひの苦しみをしなければならない。そこは鍊獄レンドル。云わゆる、そして靈魂の淨化を行う。罪というものは靈魂の汚れで、罪をもつたままで至聖のもの善そのもの主義者のもの神のもとにに行くことはできないからである。鍊獄ではもう二の世でのように行くことを許さない。

に罪を犯す憂いはないが、ただ過去の罪の償いの中に永遠の幸福である天国をねらう望みは非常には少しものがあると云われている。私共はこの煉獄の死後のため神の情みを願い祈りを捧げて彼の苦しみを和らげ早く天國に昇るようにしてあらうのである。それは悔と罪を犯した子供のとりなしで父の怒りを解き、その罪を謝る一でもう一つ許された子供晴々した気持ちにならざるふといふにたどえうれる。

大きな罪を犯して痛悔なしに死んだ人の靈魂は、永遠に苦しまなければならぬ。そこは地獄と云われる。それはイエス・キリストの教によくて知ることができる。

斯くてこれら人は永遠の刑罰に入り義人は永遠の生命に入る可ししと。

絶対正義の神に人はその意志の善悪を問われ

審査

されることはできまい。

斯う考えでくると人生は眞面目なものであり、嚴肅なものである。人生の日常の歩みはゆるがせには出来ない。

私共は善をなしつゝ過ごすより人生を送る相手ならぬとい

う二事が分かてくるのである。(了)

伯国現役軍人としての パウロ野島の死

パウロ野島君は本年一月二十九日バストス海兵船でから二十数名の青年と共にトケロッソ第九師団管轄入営の名前を得た十九歳のブラジルの正現軍人カーナド・パウロ野島の父属した騎兵隊というのはペトゴロツク西南境、パラグワイと河一つへだてたペラビスタという小さい町で教人の團体と元々に軍營に服していた。小さきことながら十ヶ月末ころから疲労が出て病床に横はる身となつた。これが陳家しかりと、すい分がんはつたといふ。されば構えは弱いられて、上官からも大いに愛されたが、隣に立りをしたためか十月末ころから疲労が出て病床に横はる身となつた。この十一月には隊隊にならぬ者もあり、氣がゆるんだりではないかとの説もあつた由だが五六日休養してうち、ボツツ奥地で整威をふるい始めたアシアカゼにとつつかれてしまつた。パウロ君だけではなく他の兵もとリかれて麻疹もほづくあったが、パウロ君は衰弱していくといふ父だつたので、なほりがわるく、重ねて肺炎の襲う处となり、同僚や先輩の主導の看護の因縁もなく遂に十月七朝不序の客となつてトモヘた。パウロ君の死は、野島君が留民が市役所兵車隊運由で電報を受

死亡通知並御礼

次男パウロこと、去る十月七日マットグロツソ州ベラビスタ騎兵隊兵営病院にて急病のため逝去いたしました。葬儀は彼地に於て陸軍葬にて執行されました。生前の御厚意を頂きました方に御知らせ申上げます。

尚その際は御丁寧な御弔詞御香料など賜わり感謝の外ござります。

一々御言葉に參上致すべき處、用事儀半ら紙上を以て茲に厚く御礼申上げます。

一九五七年十月十六日

父 野 島 吉 留

名 位

取つたりは十月八日で「危篤」ということになつていた時は蘇醒させまいとの当面の措置だらうとのこと。吉留氏はノロ銀バルバライヤへダタマンチナ連由で急行、やつとカンボアラシ戸に着き、三二から三四〇キロを走二六六で三は一で駆けつけたが、もとより間に合ひ答をなく、隊長らの慰めの言葉と入車と屋一を安置させしめたと隊長がいいとを証明すれどといふ。車改で生命を失つた例はないので、何とかして助けたいと、あらゆる手段をつくして、帰来するより仕方がなきろ材料も證人も悉たまつてゐる。

死んだことは氣の毒であるが、パウロ君の死は毫々ない从で教訓に有るなりと謂ふて大死がも、ムダ死がも無い。現役軍人として服務中の名ふみの死であるといふ。親と一では、死は哀れである。われわれは彼うそなやうめることはを知らない。只、思い出一では泣き、人知れずすり泣きしている内、大人たると、その悲しみから遠ざかるより方法はないがあろう。もう一つの方法は、心のキズの治療所たる宗教の門をくぐることである。そこでは「此の世の死」は来世への永遠の準備と教えられるからである。

一日も早く傷心の悲しみから立ち上つて情りに達する二とを祈るものである。残年、その他理由で慘虐互死の旅を余儀なくされた何百万の人親たちも世の中には居る。勿論、吾子の死がブラジル陸軍へ何物か、貢献したこととは一つの枚ひであろう。ブラジル国家への捧物として譲り受けたことは大をなぐためであらうと思ふ。(了)

一金参百針也 御 礼

右金員亡父追善のため当会へ御音請函を紙上と
以て厚く御礼申上ひます。

昭和三十二年十月四日

バス・トス 佛教会

貝田信雄様

金毛千クルビーロス也

御令團様御葬儀、節當寺へ御音通並に御布施
トシテ便載致シニタ 厚く御礼申上ひます

バス・トス 般真寺

坂東喜八郎様

御 礼

御布施其他御音通等音度拝受致シタ金員ハ
講員会合の都度明細報告ノ上寺院が帳ニ記載シ
チ貢ヲテ居リマス、紙上廣告ヲ致シカセシム御恩ヲ惠
クナサイマセヌ様御礼傍々御了解申上ひます

バス・トス 般真寺

御案内

来る十一月二日（お盆）午后七時半より
般真寺に於て

お盆會御法要。御話

ゲ ご存ります。
その他スライド幻燈映寫も致します

皆々様お揃いで御参詣下さい様
御案内申上ひます

バス・トス 般真寺

御しらせ

先にお知りせ申上ひました通り来る十一月二日
兩日墓地前に出張所を設け奉詣祭經々御復利
を計りますから御利用下さい。
当日の御寄進は將來寺院建立の基金にて
別途積立を致しますので主旨御了解の上
御援助下さる様頼上ひます

寺院建立基金特別会計

岩橋茂太郎
高薄勇次郎
バス・トス 般真寺講

寺院建設期成会御聲所と開設 一 般真寺
内にいたすから御承知下さい
般真寺講せ話人

死亡通知並に
会葬御礼

妻ハツ儀病氣靜養中之處薬石

時六十一歳を以て逝去仕り翌
十七日午後四時出棺バス・トス

墓地に埋葬いたしました。此
の儀生前御厚誼を賜わりまし
た各位へ御通知申上ひます。

追つて葬儀の際は御多忙中に
も拘らず遠路炎暑御厭いも無
之御會葬を戴き且つ御丁重な
御香典、花輪等御恵供下され
御芳志の段誠に有りがたく遺
族一同厚く御礼申上ひます。

一々拝趨の上御挨拶致されば
相清まぬ處其の意を得ず誠に
勝手乍ら紙上を以て御ゆるし
を願い茲に御礼御挨拶を申上
けます。

一九五七年十月十八日

スロリアー区

支阪東喜八郎

次男

親戚

坂藤崎口

新谷

大山芝

上田井

成啓

三男

義近

房五

寿浩一枝春郎告造二一

寺院建設期成会御聲所と開設 一 般真寺

般真寺講せ話人

カトリック教会で行なつてある社會事業・学校、
サンメカーザ病院、布教事業などに協力するため
左記の映画を上映致しますから何卒御援助下さい。
(此の寄附金はマリリヤの司教様へ届けることになつて居ます。)

主催 カトリック教会 ナリアスヌマリア

来る十月二十九日(火)夜八時より

シネマンドラントスにて

満天下の絶讚を浴びた名画

七人の兄弟

根上淳・若尾文子・船越英二・市川和子

總 天然色 おなじみの名優總出演

市川右太衛門

片岡千恵蔵

東千代三助

犬友柳太郎

高千穂ひづる

千原しのぶ

土

〔第一部〕

白浪

土

ドットールボーリス着任

カザラボーラがよく開設された事
務所はアマル街藤原金物店の向側である。初
代アーロイモ(技師)ドットールボーリスの住宅は
南銀支店長小堀さんがもと居られたところがアスナ
レス街の角である。

ドトールボーリス氏は日本人好きの好神士、ベストで
は早速日本語を習い、仕事の方では農家
各位はどれくカザラボーラを利用すらようにな
った。彼は一人でもいいとのことである。

1. 種苗は、どんなものでも、いつでも取引せあります
2. 甘穂などの殺菌消毒について相談に乗らねたい
3. 苗を他へ移す場合は検査まで無理とい
う証明書を出してくれる

その他農業について相談を指導書き等ドトルは大
人で之に応する大いに利用されたい。

心靈術は癒すといふ一人の未セ人、亡くなつた先生の靈を
呼びよせることに成功した。
いまあなたがこにいらっしゃるカーペンツには
ないよ、ほくはいま、牝牛々群にとりおかれて、牧場の
なかにいるから

一また、なんてお氣の毒な、なにを言つてゐる
だ、ほくは牡牛に生れかわつてゐんだせ

(あちらの話)

御 礼

去る九月十日夜落雷がありまして小生所
有アマルツーラ区の蚕室(45米)一棟全焼
しまして節口皆とより多大の御見
舞を賜戴いたまつて誠に有難うござい
ました。

其後再建築はかかりました処有志の
方々の御加勢を受け、御かけを以て竣
工致し、すでに蚕室の掃立も了え、第一
回の收穫を得ましたよう次第、御観
慮下さった方々に厚く御礼申上げます

一九五〇年十月下旬

信 太 佐 薩 綱 太 邦

フアルツーラ区 佐藤在住各位
ボンフィン区 御見舞下さった各位

殺虫剤使用者へ警告

バストスでは西風栽培者が多いため消毒殺虫剤を使う者も多々多いことと思われる。殺虫剤は毒やくであるため取扱いに注意しないと使用者に意外の害を及ぼすことがある。

去る十月十八日アルト区不起した例であるが、中浦三司氏は例のとおり西風の害虫にくすりをかけられた。ベンゼオールの微粉である、オーレフ在白い煙草だ。眼など、口をふきいで、あちこちくすりをまいっているうち午後四時ころ少し気もちがわろくなり、吐き気を催すりで、膝をついて休もうとする、ツツツと力がぬけて死める。倒れてしまつた。人車不詳といつほどのまゝなかたが、起き上がりはなかつたといふ。ハイの伊勢松さんが奥つままでさかととなり早速バストス病院に入院したので大津に別ら早くされたが、木村ドトルの診察では、長時間に跨る脳腫瘍されているからと注意され、再発との懼を使用言ふことにに対する警戒があつたのである。中浦さんは四年目で退院した。中浦さんは友人の大曾呂と相談して、自らの苦い経験を発表して、西風栽培者に警告を發し、中二番三のギセイ者と出でない様にしたいと考へたのであつた。のどもとすぐればあつとされるという、このベンゼオースでも初めの便は使用者は注意したもので、マスクを用いたり、便筒水をかりだを流したりしならなければ、なれるに従つてたんく平氣になり、遂には手も洗わぬようにならうという。

そういう点が心の盲点である。大曾呂の如きは八年をこなすくりと使つて、中毒をおこしたことはないが毎日の食事がうまくないという自覚症状はあるそろである。薬品に対する抵抗力は人によって一様で直浦君というギセイ第一号が出たとすれば、これを持てることと思わずお互いに注意をするに越したことはない。ことに近頃は次々と新薬が出て威力を發するが使用にあたつては注意者をよみ、小心であるに越したくなり、ベンゼオースの場合では使用後成程、水で

時計 貨金屬のあ本めは
最も信用あ老輔
ノツサ時計店へ

御用金下さ

ノツサ



Nossa Reijoaria
AV. TAMOIC

785. TUPA

時計店

ツパン市

サボネットを用いていねいた皮膚を洗つていただきたい（入浴、湯はいけない）。カラスの行水式はいけない皮膚かり侵透する場合が一萬多といわれらむ。

バストスでも操作全盛時代には、硫黄ニコチン、アルゼニアートシンボ等の殺虫剤でよく中毒を起したものである。殺虫剤は毒物であることを念頭から放してはいけない。されども剥れると横着になつて、手も洗わないようになる。

中浦さんと大曾呂さんは、くさかへ／＼取扱者への注意を喚起するようにならんぞ居た。

これが水戸城会議で木村ドトルにも医師の立場から殺虫剤使用に對するお詫びしてもらいたいと思つていろ。又太郎田高齋博士にも注意書き日本語に於いて一般へ警告を出し下さいないと思つてゐる。

それともカシジンなどだが一番大事なことは農家各位各自の身ぶりに付する認識を深めることでなくこれは殊る事い。西風をよく作ることも大切だが健康を失つては何にもなりぬ。（余音）

下元健太郎の遺稿 東福木舗につき本号から掲載せられました（余音）

Fumaria Shimizu
自転車修理
噴霧機撒粉修理
鉄力紹工一式



ヒュクレック
御遠慮なく
御用命令下さ

・ジャケット・小切トフトル代理店

清水鉄力店

カーボス ベルナンボガーナス 下となり

金壺封
御礼廣告

カスカツタバ
萬谷進様
一力ツフ
御礼
バス・ス連合日本人公会
少年野球社抗試合大会御賜御禮申上候
セヌアラ野球部保

右は来る十月十日嚴父虎一様御葬式の節香奠送した代え連日会へ御寄附下さいました深謝致します
實下には時主母堂を失い今又父君を送り重叔がさ叔の御不幸心から哀悼の意を表します
何卒此後の御健闘を祈ります

バス・ス連合青年団

十一月

一日 正午十二時と夜二八時と二回
二日 正午十二時と夜八時と二回
三日 夜八時だけ一回

ジヤズを唄へば浪曲調！津軽娘の歌と笑いの珍賤動

江利チエミの田舎娘のあもしろさ

珍優 榎本健一・三木のり平のすばらしさ
久慈あさみの一浅草の女剣戦で大立廻り

大人も子供と一緒に笑いころげる 明朗夢の実現

大人も子供と一緒に笑いころげる 明朗夢の実現



小泉 栄
宝田 明
江原達怡
河内桃子
安西郷子
英漢

邦画で聖市最高勲章を
樹立した曰くつきの娛樂映画

お盆のお休みけやひ
・シネマでおくりろき下さい

ジョン・ハビン・ディラン・テスがお贈りする

お盆興行の二大本ロード

十一月一日 午後二時より

大人十フルセーロ 小人五フルセーロ

六月二十一の砂漠映画は二年三ヶ月の長月日と四百万ドルの製作費をかけたすばらしい大作です。

炎暑と砂塵、毒蛇、毒虫になじませた不毛の砂漠で、根気よくねはりつづけてやっと出来上った砂漠の生態です。

この映画を見て嘆声を発しない人口ないでしょう？

砂漠は生きている

五三年度の

アカデミー受賞作品



日本教育映画と文部省特選映画となりました